株式会社 北九州パワー

I 法人の概要(平成30年4月1日現在)

1 所 在 地 北九州市戸畑区中原新町2番1号

2 設立年月日 平成27年12月1日

3 代表 者 代表取締役 千歳 昭博

4 資 本 金 60,000 千円

5 北九州市の出資金 14,500 千円 (出資の割合 24.17%)

6 役 職 員 数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	8人	1人	0 人	7 人
常勤	0 人	0人	0 人	0 人
非常勤	8人	1人	0人	7人
職員	6 人	1人	0人	5 人

Ⅱ 平成 29 年度事業実績

【事業の経過・取巻く環境】

操業1期目は、市内3箇所のごみ焼却工場のうち、皇后崎・日明工場から発生する余剰電力を調達し、 市内公共施設へ電力供給を開始したが、操業2期目にあたる平成29年度は、残りの1工場である新門 司工場を追加調達することを目指し、そのために必要な環境整備に奮励努力した。

すなわち、ベース電源の追加にあたっては、先んじて電源規模に応じた契約規模を確保することが必須となることから、契約規模を前期比220%程度(18,500kWから42,100kW)に拡大することを目指した。結果、契約規模は前期比278%で18,500kWから51,600kWに、供給施設は146から469にまで伸長させることができた。

一方、平成29年11月中旬から平成30年3月末までの4ヵ月強の間、電力取引市場における西日本エリアの取引価格が異常な高騰を示し続けた。

この事態はミドル・ピーク電源を市場等外部調達に依存する新電力会社全体にとって、損益に大きな影響を及ぼすものであった。

上述のとおり、新たなベース電源を追加するため、大幅な契約規模の拡大を目指した当社であるが、 新たな電源追加までの期間は、需要量が供給力を大きく上回る状況であり、供給力の不足分は電力取 引市場において調達することとなるため、当社の損益にも大きなインパクトとなった。

【事業の成果】

	平成28年度	平成29年度
契約施設数(数)	146	469
契約規模 (kW)	18, 508	51, 692
小売販売量(MWh)	32, 528	83, 110

Ⅲ 平成29年度決算

1 貸借対照表

平成30年3月31日現在(単位:円)

資 産 の	部	負 債 の	部
科目	金額	科 目	金額
【流動資産】	604, 903, 301	【流動負債】	416, 811, 591
現金及び預金	207, 210, 667	買掛金	314, 341, 648
売 掛 金	391, 319, 326	未 払 金	154, 650
未収還付法人税等	5, 439, 300	未 払 費 用	82, 799, 409
立 替 金	934, 008	預り金	293, 084
【固定資産】	23, 591, 022	未払法人税等	10, 085, 500
無形固定資産	5, 757, 905	未払消費税等	9, 137, 300
ソフトウェア	5, 757, 905	負債の部合計	416, 811, 591
投資その他資産	17, 833, 117	純資産の	部
敷金	1, 305, 450	科 目	金額
差入保証金	16, 527, 667	【株主資本】	211, 682, 732
		資本金	60, 000, 000
		利益剰余金	151, 682, 732
		その他利益剰余金	151, 682, 732
		繰越利益剰余金	151, 682, 732
		純資産の部合計	211, 682, 732
資産の部合計	628, 494, 323	負債・純資産合計	628, 494, 323

2 損益計算書

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金	(単位:円 <i>)</i> 額
【売上高】		
売 上 高	1, 864, 250, 090	
売 上 高 計		1, 864, 250, 090
【売上原価】		
仕 入 高	1, 262, 535, 451	
売上原価計		1, 262, 535, 451
売上総利益		601, 714, 639
【販売費及び一般管理費】		
販売費・一般管理費計	698, 260, 151	
営業利益		▲ 96, 545, 512
【営業外収益】		
受 取 利 息	1, 954	
RPS 収益	180, 491, 500	
雑収入	36, 251	
営業外収益計	180, 529, 705	
【営業外費用】		
営業外費用計	43, 397	
経 常 利 益		83, 940, 796
【特別利益】		
【特別損失】		
固定資産除却損	1, 583, 334	
税引前当期純利益		82, 357, 462
法人税、住民税及び事業税		33, 694, 495
当期純利益		48, 662, 967

IV 平成30年度事業計画

平成29年度に予定どおり需要規模を拡大したことから、平成30年度は新たに新門司工場の電源を加える。また、前年度冬季のような電力取引市場(JEPX)における取引単価の異常な高騰等の危機に対応できるよう、需要家層を厳選し、より低負荷率の需要を取り込むことで電源規模に適した契約規模の確保を目指す。

V 平成 30 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位:百万円)

科目	金 額
売上高	1,940
売上原価	1, 207
売上総利益	733
販売管理費	850
営業利益	-117
営業外収益	156
経常利益	39

VI 役 員 名 簿

平成30年8月1日現在

役	職	名	E	£	名	,	備考
代表	長 取 紹	帝 役	千	歳	昭	博	
取	締	役	近	藤		晃	北九州市環境局長
取	締	役	Щ	田	達	哉	株式会社安川電機環境エネルギー事業部事業統括部長
取	締	役	松	岡	信	行	株式会社ソルネット取締役専務執行役員
監	査	役	藤	田	光	博	株式会社北九州銀行代表取締役
監	査	役	吉	野	浩	実	株式会社西日本シティ銀行取締役常務執行役員
監	查	役	髙	取		亮	株式会社みずほ銀行北九州支店長
監	査	役	井	倉		眞	福岡ひびき信用金庫常務理事